６月の園だより

昨年度末から続いていた新型コロナウイルス感染予防対策のための臨時休業が終わり、子どもたちの笑顔と元気な声が幼稚園に戻ってきました。年少児も年長児も、新しい環境の中で、コロナ感染予防対策（こまめな手洗い・うがい、近づきすぎないなど）もしながら遊んでいます。

再開直後は、クラスを２グループに分けて時差登園にし、できるだけ密な空間をつくらないようにしてきました。年長児からは、違うグループの友達の様子を気にかける言葉も聞かれました。６月後半には、年長と年少に分かれた学年ごとの時差登園にしたことで、クラス全員が揃い嬉しそうな子どもたちの姿が見られました。まだまだ、新型コロナウイルス感染予防の対策を講じていく必要はありますが、少しでも友達と一緒に過ごす楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。

ジャガイモを掘ったよ！

のびのび畑のジャガイモを年長組の子どもたちが収穫しました。大きい芋から小さい芋までゴロゴロ。形も様々で、面白い形のジャガイモを見つけると、嬉しそうに見せてくれました。今年は、５月の職員で収穫し、干しておいたタマネギと一緒に家に持ち帰り、それぞれの家庭で味わってもらいました。カレーにしたり、スープやお味噌汁に入れたりなど、いろいろな味わい方を楽しんだようです。

年少組の子どもたちは、夏野菜を育て、キュウリやナスができると順番に持ち帰っています。苦手な子もいると思いますが、小さいころからいろいろな味に親しんでほしいと思います。

散歩に出かけたよ（年長組）

年長児が園周辺の散歩に行きました。今までは、友達と手をつないで歩いていましたが、今回は１列になって歩きました。交通ルールを守りながら、歩く姿はさすが年長さん。アリーナの広場では、思い切り走る姿も見られました。周りとの距離感にも気を付けながら、季節に応じた園外散歩も楽しんでいきたいと思います。

芝生苗植え

元気のなくなってきた冬芝の代わりに夏芝の苗を植えました。園庭に開けた穴の中に、ポットから取り出した苗を一つずつ植えていきました。穴に入れ、土で隙間を埋めた後は、ギュッギュッと足で踏み固めます。花や野菜の苗では踏み固めることはしませんが、芝苗は浮き上がらないようにしっかり踏み固めます。子どもたちの体重がちょうどよいようです。植えた苗もだいぶ根付き、少しずつ伸びてきています。梅雨が明ければ、緑一面の園庭になると思います。

一つ一つ丁寧に植え付け

ギュッギュッギュッと踏み固めます

早く一面緑になるといいな

夏野菜も元気に育っています。

ミニトマト、ピーマン、ナス、キュウリ、枝豆と夏の野菜がたくさん実り、年少組の子どもたちが順番に持ち帰りました。翌日、「おいしかった！」という報告を聞くと嬉しくなります。畑には、サツマイモが植えられ、元気に生長しています。